

日本医史学雑誌 第58巻 第1号

目 次

原 著

- 『阿蘭陀経絡筋脈臟腑図解』の翻訳書としての不完全さ
——訳出されなかった語の視点から—— …………… 計良 吉則, 酒井 シヅ 3
- 厥の原義とその病理観
——扁鵲による虢の太子の治療の意義—— …………… 鈴木 達彦, 遠藤 次郎 15
- 蕎麦に関する日中両国の認識の差異
——古典医書を中心に—— …………… 辰巳 洋, 丸井 英二 29
- 仏教文献『療痔病経』の背景について
…………… 山中 行雄, 山下 勤, 赤羽 律, 室屋 安孝 39

ひろば

- 台湾の医学史の本で見られる“日本” …………… 王 敏 東 53
- 《特別寄稿》日本泌尿器科学会 100周年を迎えて
日本泌尿器科学会創設者 朝倉文三先生の足跡と学生名簿の謎 …………… 保坂 義雄 59
- 文献にみる砥石——医療器械の研磨に使用された砥石—— …………… 高岡 真美 67

資 料

- 華岡鹿城末裔所蔵の「華岡門人録」について (1) …………… 梶谷 光弘 75
- フランス人医師ヴィダルの報告「日本の温泉」 …………… 須長 泰一 85
- 池田文書の研究 (42) …………… 池田文書研究会 93

記 事

- 例会記録 …………… 103
- 例会抄録
- お玉ヶ池種痘所あれこれ …………… 深瀬 泰旦 103
- 切手で迎える薬学の歴史 …………… 平林 敏彦 104
- 占領期における日本の看護改革
——保健婦助産婦看護婦法改正をめぐる—— …………… 田中 幸子 106
- 『口歯類要』における口歯の意味的考察 …………… 西巻 明彦 107
- 新たに判明した忠犬ハチ公の死因について …………… 中山 裕之 108

書 評

- 横田陽子著『技術からみた日本衛生行政史』 …………… 渡部 幹夫 109
- 青木歳幸編『小城の医学と地域医療——病をいやす——』 …………… 深瀬 泰旦 110
- 宝月理恵著『近代日本における衛生の展開と受容』 …………… 瀧澤 利行 112
- 田口喜久恵著『近代教育黎明期における健康教育の研究』 …………… 瀧澤 利行 113

書籍紹介

| | | |
|--|------|-----|
| 佐賀大学・佐賀学創成プロジェクト編 『佐賀学 佐賀の歴史・文化・環境』 | 澤井 直 | 115 |
| 小高健著『日本近代医学史』 | 澤井 直 | 116 |
| G.ペルトナー著, 枅形公也監訳『医療倫理学の基礎』 | 澤井 直 | 116 |
| 投稿規定 | | 118 |
| 編集後記 | | 120 |

《本号の表紙絵》

木曾街道六十九次内柏原宿

(廣重画 大判錦絵 揃物 (24.4×36.6))

近江路に入り、最初の宿場が柏原宿である。(江戸から61番目)この後、木曾街道は醒ヶ井、番場と続いていく。この柏原で有名なのはモグサで、特にこの絵にある亀屋は福助人形とともに今日でも現存している。このモグサの原料となるヨモギは伊吹山で採集されたものが最上とされている。伊吹山は石灰岩地質で、しかも日本海側から吹きつける風が特有な気象条件を作り、豊かな植物相を形成する。国の天然記念物として伊吹山頂草原植物群落が指定され、イブキトリカブトを始めとして豊富な薬草群落が存在する。伝承であるが、織田信長はポルトガル宣教師に伊吹山で薬草園を作らせたという。この伊吹山は『古事記』、『日本書紀』の日本武尊伝説は有名で、中でも「をえ」という気を失う行為が神と結びつきを示すことにより、今日注目されている。

現在、柏原宿は街道沿いの電柱を地中化して往時の宿場の面影を再現しており、次の醒ヶ井宿とともに近江観光の一翼を担っている。

(西巻 明彦)